

湘南唯一の蔵元が提供する、地域資源を活用した新たな味わいと、食を楽しめる空間

1872年に創業、今は湘南に残る唯一の蔵元となった。地元産の農産物を使った日本酒やビールの他、ソーセージやビール酵母を使用したパンの製造・販売等、多角的な事業を展開する。敷地内に蔵や古民家を改装したレストラン、カフェ、ベーカリー、雑貨屋が立ち並び、人の集まる酒蔵を形成。現在は国内外の要望に応え「湘南スパークリングリキュールシリーズ」を開発中。地域の活性化に加え、湘南地域を世界に発信する役割を担っている。

●所在地	神奈川県茅ヶ崎市香川7-10-7
●電話/FAX	0467-52-6118/0467-62-6119
●URL	https://www.kumazawa.jp/
●代表者	代表取締役 熊澤 信也

●設立	1872年
●資本金	2,400万円
●従業員数	70人



湘南の風土を感じる、地域資源を生かした日本酒、コラボ商品

代表銘柄「天青」は、熟酒瓶詰と急速冷却で生酒の風味を残し、湘南らしい涼やかな日本酒として愛されている。米は山田錦と茅ヶ崎産の五百万石、仕込水は日本三名水の一つ・丹沢山系を源とする相模川や酒匂川の伏流水を使用する。2013年にNPO法人西湘をあそぶ会と共同で無農薬完熟みかんを使用した「大磯こたつみかんエール」を開発・販売、好評を得た。その後、レモングラス使用の「Lemongrass Hopper」、コーヒー豆使用の「コーヒーエール」へと発展し、地域の農産物の活用と知名度向上に貢献している。現在は清酒ベースのコラボレーション商品を試作中で、小田原産片浦レモンを使用したレモンスパークリングの開発を進めている。



コラボ商品「大磯こたつみかんエール」

古い建物と豊かな緑に包まれた、人が集まり楽しめる空間

敷地内に酒蔵とともに、古民家を改装したカフェやレストラン、ビール酵母を活用したパンが味わえるベーカリー、湘南地域のアーティストの作品を展示・販売するギャラリーが並ぶ。豊かな緑と古い建物に囲まれた空間の独特な魅力を求めて、日々県内外から多くの人々が訪れる。敷地内でイベントを開催する等、地域の交流の場としても地域活性化に貢献している。季節やイベントの際は、旬の果実を使用した酒、父の日ビール、クリスマスビール、ハロウィンの時期限定ラベルのビール等、視覚的な楽しさも提供する。



古い建物と緑のなか、休日を楽しむ人たち

現地輸入代理店と連携し、海外の消費者をファンに

現在、アメリカ・スペイン・スイス・シンガポールに日本酒を輸出。特にアメリカとスペインの輸入代理店はたびたび酒蔵を訪れ、商品だけでなく酒蔵の歴史や地域性を理解し、飲食店への情報提供を十分に行って、同社と商品のファン拡大を支援している。シンガポールにはビールも輸出し、高価格帯の商品にも関わらず、ファンが増え続けている。



日本酒「天青」